

研究開発で活用「提案のスピードと内容が魅力」

【活用の背景】

- ・ オープンイノベーションに活用できそうなツールを探索する中で、シエグテックの事を知り利用を検討。
- ・ 研究開発ニーズをオンラインで発信することに最初は抵抗があったが、新型コロナウイルスの流行から従来のニーズ発信手段が利用できなくなり、オンラインでのニーズ発信手段として活用を始めた。

おすすめポイント

メリット

- ・ 提案企業との情報交換をレスポンス良く進められる
- ・ 外部への情報発信ツールとしていつでも利用できる



効果

- ・ 研究開発という技術ハードルが高いニーズにもかかわらず、有効な提案を集めることができる



今後の活用方法

- ・ 新しい技術を持つベンチャー企業との協業を目指した情報発信

ご利用者の声

A社 ご担当者 様

「2020年度から担当し始めた頃に、新型コロナウイルスの影響で従来の研究開発ニーズ発信が出来なくなり、オンラインでの情報発信に切り替える手段として、シエグテックの活用を始めました。」

「社内ではオンラインの活用に抵抗もありましたが、実際に使ってみると、当社の他の情報発信の取組と比較しても、企業様からのレスポンスが早い事に魅力を感じました。また思わぬ観点からの提案も頂戴できて研究開発の活性化にも役立っています。」

「今後は、様々な研究開発テーマに対して新しい技術を持つベンチャー企業との協業にも、活用していきたいと考えております。」

御社の「ニーズ」を、シエグテックで発信しませんか？

「ニーズ」とは、「他社と協力して技術・製品の開発を進めたい」、「自社の技術・製品の新しい用途を見つけない」など、御社が「～したい！」と考えていることです。シエグテックでニーズを発信することで、御社の課題や悩みの解決につながるビジネスパートナーを探ることができます。